



2026-27 リーグHジュニアカップ 大会要項

- 大会名 : 2026-27 リーグHジュニアカップ
- 主催 : 一般社団法人日本ハンドボールリーグ
- 主管 : 日本ハンドボールリーグ運営委員会
- 目的 : 本大会は、次世代人材育成とリーグH加盟チームと地域とのつながりを通じた地域貢献を実現することを目的として、リーグH加盟チームが保有もしくは提携する小学生年代のリーグ戦を開催する。
- 参加資格 : 本大会へ出場するチームは以下の①～⑦の要件をすべて満たすこと。
- ① リーグHの下部組織であるU-12 チームもしくは、リーグH加盟チームに所属する選手またはOB・OG 選手が指導しているチームから選出された選手で構成されていること。本大会へ出場するために、リーグH所属チームまたはOB・OG 選手が指導をしていないチームからの選手の選抜は認められない。
 - ② 複数の小学校に在籍する選手で構成されていること。同一の小学校に在籍している選手のみによる構成は認められない。
 - ③ リーグH加盟チームにつき、男女それぞれ各1チームの計2チームまでとする。
 - ④ 登録選手がスポーツ保険に加入していること。
 - ⑤ チーム名にリーグH加盟チーム名称が含まれていること。
(例:「多摩ハンドボールクラブ」→『ジークスター東京ジュニア』)
 - ⑥ リーグH加盟チームと同じデザインもしくは同系色のユニフォームを着用すること。
 - ⑦ 小学4年生から6年生の選手で構成されていること。
- 費用 : 参加登録料は無料とする。
参加1チーム当たり役員5名、選手20名までの交通費(往復)、宿泊費を一般社団法人日本ハンドボールリーグが負担する。
- 日程 : 【東ブロック】2026年8月14日(金)～16日(日)
【中ブロック】2025年8月7日(金)～9日(日)
【西ブロック】2026年8月14日(金)～16日(日)
【優勝決定戦】2027年2月28日(日)
- 会場 : 【東ブロック】石川県・小松総合体育館
【中ブロック】滋賀県・プロシードアリーナ HIKONE
【西ブロック】佐賀県・SAGA プラザ
【優勝決定戦】岐阜県・飛騨高山ビッグアリーナ





チーム分け : 【東ブロック】男女各 9 チーム

(男子) トヨタ自動車東日本レガロッソ宮城、大崎オーソル埼玉、ジークスター東京、アースフレンズ BM 東京・神奈川、富山ドリームス、ブレステージ・インターナショナル アランマーレ富山、ハニービー石川、福井永平寺ブルーサンダー、飛騨高山ブラックブルズ岐阜

(女子) トヨタ自動車東日本レガロッソ宮城、大崎オーソル埼玉、ジークスター東京、アースフレンズ BM 東京・神奈川、富山ドリームス、ブレステージ・インターナショナル アランマーレ富山、ハニービー石川、福井永平寺ブルーサンダー、飛騨高山ブラックブルズ岐阜

【中ブロック】男女各 9 チーム

(男子) 豊田合成ブルーファルコン名古屋、大同特殊鋼 Phenix TOKAI、トヨタ車体ブレイヴキングス刈谷、HC 名古屋、三重バイオレットアイリス、アルバモス大阪、大阪ラヴィッツ、堺 LIAISON OSAKA、デレフォール岡山

(女子) 豊田合成ブルーファルコン名古屋、大同特殊鋼 Phenix TOKAI、トヨタ車体ブレイヴキングス刈谷、HC 名古屋、三重バイオレットアイリス、アルバモス大阪、大阪ラヴィッツ、堺 LIAISON OSAKA、デレフォール岡山

【西ブロック】男女各 9 チーム

(男子) 安芸高田わくながハンドボールクラブ、イズミメイプルレッズ広島、香川銀行 GiraSol kagawa、ゴールデンウルヴス福岡、トヨタ紡織九州レッドトルネード SAGA、熊本ビューストピンディーズ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングブルーサクヤ鹿児島、琉球コラソン、ザ・テラスホテルズ ラティータ琉球

(女子) 安芸高田わくながハンドボールクラブ、イズミメイプルレッズ広島、香川銀行 GiraSol kagawa、ゴールデンウルヴス福岡、トヨタ紡織九州レッドトルネード SAGA、熊本ビューストピンディーズ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングブルーサクヤ鹿児島、琉球コラソン、ザ・テラスホテルズ ラティータ琉球

試合 : 競技ルールは、2026 年度日本ハンドボール協会競技規則に準じ、全国小学生大会を参考とする。

試合は東中西ブロックに分けてリーグ戦、または複数リーグにて行う場合は、リーグ戦後に順位決定戦を行い、各ブロック男女の 1 位チームを決定する。

登録 : 試合への登録人数は、役員 5 名・選手 16 名までとする。





- 優勝決定戦 : ①東中西ブロック男女1位チームは、優勝決定戦へ出場する権利を得る。
- ②出場チームに係る経費 25名（役員5名、選手20名） 分については、日本ハンドボールリーグが定める旅費規程に基づき、日本ハンドボールリーグが負担する。

この大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

以上

